



TAIYO NIPPON SANZO
The Gas Professionals

2018年3月期 第3四半期 決算補足資料

大陽日酸株式会社
2018年2月5日

1. 2018年3月期 第3四半期業績

- 1) 業績概要
- 2) セグメント別業績

2. 2018年3月期 通期業績予想

- 1) 通期業績予想
- 2) セグメント別業績予想

3. 参考資料

- 1) 非経常収益・費用明細
- 2) 重要経営指標（連結）
- 3) 業種別売上割合
- 4) 大陽日酸のガス供給体制

1-1. 業績概要

単位：億円	17/3月期 3Q実績 利益率	18/3月期 3Q実績 利益率	前年同期比 増減率
売上収益	4,158	4,714	+556 13.4%
コア営業利益	408 9.8%	457 9.7%	+49 +11.8%
非経常損益	1	5	+4
営業利益	410 9.9%	462 9.8%	+52 +12.6%
金融損益	-20	-26	-6
税引前利益	390	436	+46
法人所得税	117	24	-93
当期利益	272	412	+140
(当期利益の帰属)			
親会社の所有者に帰属する当期利益	260 6.3%	399 8.5%	+139 +53.6%
非支配持分に帰属する当期利益	12	12	+0

● 為替換算の影響（USD→円）：前期3Qレート 107.34円 当期3Qレート 111.77円

→影響額 売上収益+79億円、コア営業利益+7億円

● 米国での税制改革法における連邦法人税率の引下げにより、米国子会社で繰延税金負債の取崩しが発生し、連結損益計算書における法人所得税が大幅に減少（当期3Q 法人所得税 117億円減少）



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-1. 業績概要

【売上収益】

単位：億円	17/3期 3Q実績	18/3期 3Q実績	増減率
国内ガス事業	2,309	2,463	+6.7%
米国ガス事業	1,057	1,285	+21.6%
アジア・オセアニアガス事業	587	748	+27.5%
サーモス他事業	204	216	+5.9%
合計	4,158	4,714	+13.4%

【営業利益】

単位：億円	17/3期 3Q実績	18/3期 3Q実績	増減率
国内ガス事業	221	230	+4.1%
米国ガス事業	81	100	+23.2%
アジア・オセアニアガス事業	42	72	+72.9%
サーモス他事業	79	69	-12.2%
消去又は全社	-14	-15	-
コア営業利益 計	408	457	+11.8%
非経常損益	1	5	+193.7%
営業利益 計	410	462	+12.6%

1-2. セグメント別業績：国内ガス事業

単位：億円			17/3月期 3Q	18/3月期 3Q	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	577	611	+5.8%
		オンサイト	348	404	+16.1%
		パッケージガス	87	85	-2.2%
		ハードグッズ	170	173	+1.7%
		機器・プラント	278	271	-2.5%
		メディカル	164	161	-1.3%
		産業ガス 計	1,626	1,708	+5.0%
	エレクトロニクス	ガス	348	367	+5.3%
		機器・工事	153	168	+10.0%
		エレクトロニクス 計	501	535	+6.7%
	エネルギー	LPガス	159	198	+24.0%
		関連機器	21	21	+1.9%
		エネルギー 計	181	219	+21.4%
売上収益 合計			2,309	2,463	+6.7%
セグメント利益			221	230	+4.1%

売上収益増減要因

- ・ J F E サンソセンター倉敷工場の稼働開始
- ・ 炭酸ガス（主にバルクに計上）の価格改定
- ・ エレクトロニクス関連：電子材料ガスが好調
- ・ L P ガス：輸入価格上昇の影響で販売価格が上昇

セグメント利益増減要因

- ・ 原油価格上昇によりコスト上昇
- ・ エレクトロニクス関連：電子材料ガスが好調



1-2. セグメント別業績：米国ガス事業

単位：億円			17/3月期 3Q	18/3月期 3Q	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	386	521	+34.9%
		オンサイト	32	66	+102.7%
		パッケージガス	348	371	+6.5%
		ハードグッズ	212	241	+13.5%
		産業ガス 計	980	1,200	+22.4%
	エレクトロニクス	ガス	66	56	-15.2%
		機器・工事	10	28	+184.1%
エレクトロニクス 計		76	85	+11.2%	
売上収益 合計			1,057	1,285	+21.6%
セグメント利益			81	100	+23.2%

※円安での為替換算による影響

売上収益+44億円 セグメント利益+4億円

売上収益増減要因

- ・ Air Liquideから買収した事業による寄与 +136億円
- ・ バルクでは炭酸ガスの出荷増により増収
- ・ パッケージガスは回復基調にあり増収

セグメント利益増減要因

- ・ バルクでの炭酸ガス増収による寄与
- ・ パッケージガス増収による寄与



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-2. セグメント別業績：アジア・オセアニアガス事業

単位：億円			17/3月期 3Q	18/3月期 3Q	増減率
売上収益	産業ガス	バルク	173	266	+53.5%
		オンサイト	18	21	+19.4%
		パッケージガス	32	41	+26.7%
		ハードグッズ	44	40	-9.5%
		機器・プラント	83	91	+9.7%
		産業ガス 計	352	461	+30.9%
	エレクトロニクス	ガス	196	237	+20.8%
		機器・工事	37	49	+31.3%
		エレクトロニクス 計	234	286	+22.5%
売上収益 合計			587	748	+27.5%
セグメント利益			42	72	+72.9%

※円安での為替換算による影響

売上収益 +34億円 セグメント利益 +3億円

売上収益増減要因

◆産業ガス関連

- ・ Supagas社（豪州）買収による寄与 +80億円
- ・ シンガポール・マレーシア：オイル&ガス向けハードグッズが軟調

◆エレクトロニクス関連

- ・ 中国・韓国・台湾：電子材料ガスの販売が好調

セグメント利益増減要因

◆産業ガス関連

- ・ Supagas社（豪州）買収による寄与 +15億円
- ・ シンガポール・マレーシア：減収に伴う減益

◆エレクトロニクス関連

- ・ 中国・韓国・台湾：電子材料ガスの販売が好調



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-2. セグメント別業績：サーモス他事業

単位：億円			17/3月期 3Q	18/3月期 3Q	増減率
売上収益	サーモス	国内	160	167	+4.1%
		アジア	26	29	+10.5%
		サーモス 計	187	196	+5.0%
	その他		17	20	+15.6%
	売上収益 合計		204	216	+5.9%
セグメント利益			79	69	-12.2%

※円安での為替換算による影響

売上収益 +1億円 セグメント利益 +0億円

売上収益増減要因

- ◆サーモス事業
 - ・国内：ケータイマグを中心に販売は堅調に推移

セグメント利益増減要因

- ◆サーモス事業
 - ・国内：経費増加による減益
 - ・海外：持分法適用のグループ会社の業績は軟調

2 - 1. 2018年3月期 通期業績予想

単位：億円	17/3月期 通期実績 利益率	18/3月期 通期予想 (1/30発表) 利益率	前年同期比 増減率	18/3月期 通期予想 (11/1発表) 利益率
売上収益	5,815	6,350	+535 +9.2%	6,200
コア営業利益	547 9.4%	600 9.4%	+53 +9.6%	565 9.1%
非経常損益	-10	0	+10	5
営業利益	536 9.2%	600 9.4%	+64 +11.8%	570 9.2%
金融損益	-34	-40	-6	-45
税引前利益	501	560	+59	525
法人所得税	139	60	-79	160
当期利益	362	500	+138	365
(当期利益の帰属)				
親会社の所有者に帰属する当期利益	347 6.0%	480 7.6%	+133	345 5.6%
非支配持分に帰属する当期利益	14	20	+6	20

- 米国での税制改革法における連邦法人税率の引下げにより、米国子会社で繰延税金負債の取崩しが発生し、連結損益計算書における法人所得税が大幅に減少（当期3Q 法人所得税 117億円減少）



2-2. 2018年3月期 セグメント別通期業績予想

【売上収益】

単位：億円	17/3期 通期実績	18/3期 通期予想 (2/5発表)	増減率	18/3期 通期予想 (11/1発表)
国内ガス事業	3,214	3,410	+6.1%	3,380
米国ガス事業	1,472	1,690	+14.8%	1,640
アジア・オセアニアガス事業	858	980	+14.1%	910
サーモス他事業	270	270	-0.1%	270
合計	5,815	6,350	+9.2%	6,200

【営業利益】

単位：億円	17/3期 通期実績	18/3期 通期予想 (2/5発表)	増減率	18/3期 通期予想 (11/1発表)
国内ガス事業	294	300	+1.9%	287
米国ガス事業	120	135	+11.8%	135
アジア・オセアニアガス事業	51	95	+83.9%	78
サーモス他事業	100	90	-10.2%	90
消去又は全社	-19	-20	-	-25
コア営業利益 計	547	600	+9.6%	565
非経常損益	-10	0	-	5
営業利益 計	536	600	+11.8%	570

(参考資料)

非経常収益・費用明細

単位：億円	17/3月期 3Q実績	18/3月期 3Q実績	前年同期
コア営業利益	408	457	+49
非経常損益	1	5	+4
営業利益	410	462	+52

【非経常収益・費用明細】

17/3月期 3Q実績		18/3月期 3Q実績	
明細	金額	明細	金額
アジア土地売却益	+1億円	国内土地売却益	+10億円
		持分法による投資損失 (サーモス)	-5億円
合計	1億円	合計	5億円



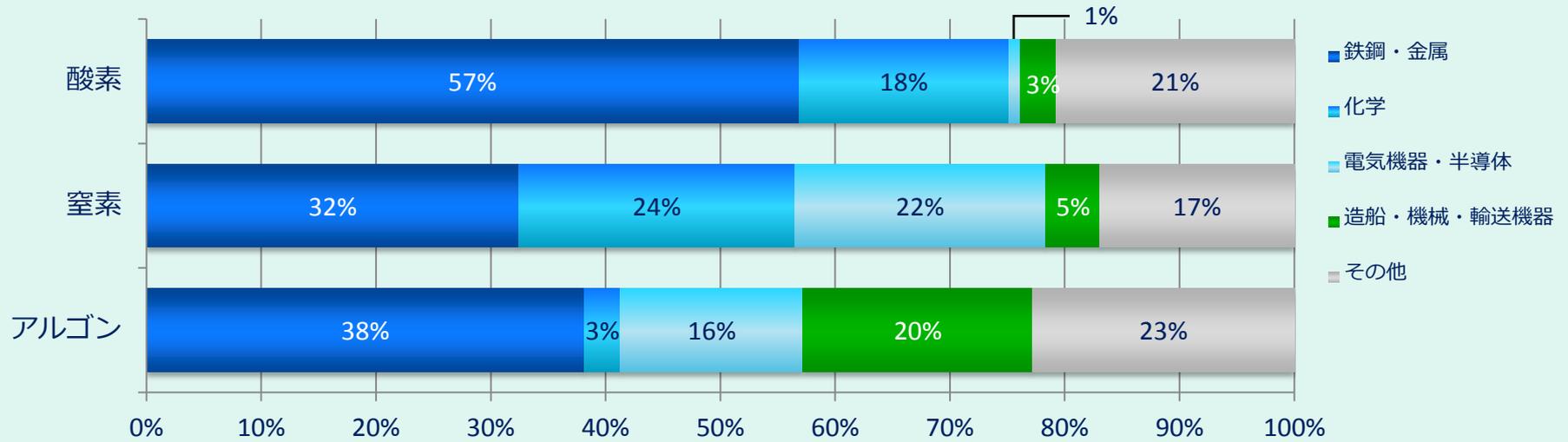
重要経営指標（連結）

	17/3月期 3Q実績	18/3月期 3Q実績	17/3月期 実績	18/3月期 予想(2/5発表)
1株当たり当期純利益	60.16円	92.38円	80.28円	110.92円
ROE	—	—	10.3%	12.8%
ROCE	—	—	8.4%	8.3%
一株当たり年間配当金	—	—	20円	22円
配当性向	—	—	24.9%	19.8%
設備投資（工事ベース）	291.32 億円	430.65 億円	437.96 億円	660.00 億円
投融資	1,012.85 億円	29.30 億円	1,020.34 億円	29.30 億円
減価償却費	292.05 億円	322.52 億円	400.48 億円	440.00 億円
有利子負債残高	3,808.20 億円	3,485.16 億円	3,595.28 億円	3,410.00 億円

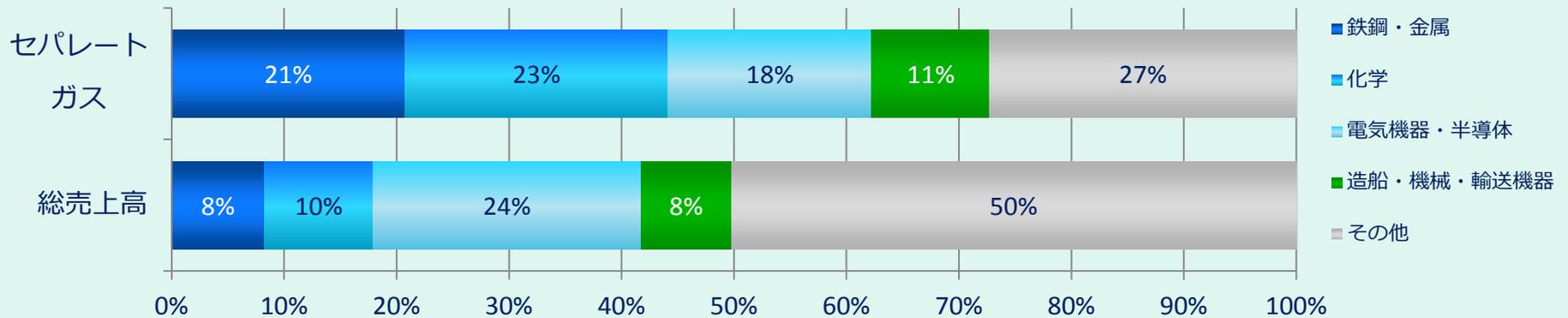
- 米国での税制改革法における連邦法人税率の引下げにより、法人所得税が大幅に減少する影響を除いた場合、「1株当たりの当期純利益 83.19円」「ROE 9.7%」「ROCE 8.3%」「配当性向 26.4%」を見込んでおります。

業種別売上割合

【業種別売上数量割合】



【業種別売上収益割合】



大陽日酸のガス供給体制

セパレートガス



空気分離装置(ASU)

酸素 窒素 アルゴン



パイプラインで供給
(オンサイト)

酸素 窒素 アルゴン



液化ガスローリー
(バルク)

酸素 窒素 アルゴン



CE

蒸発器

シリンダーによる供給
(パッケージガス)



酸素 窒素 アルゴン

タンクローリー、シリンダーによる供給
(バルク、パッケージガス)



炭酸ガス 水素 ヘリウム
L P ガス 特殊ガス アセチレン

お客さま

- ・鉄鋼・非鉄金属
- ・エレクトロニクス
- ・石油・化学
- ・自動車・機械
- ・ガラス・製紙
- ・医療
- ・食品
- ・その他

その他のガス



化学工場のオフガス 海外からコンテナ等で輸入

炭酸ガス 水素 ヘリウム
L P ガス 特殊ガス アセチレン

充填所
パッケージガス



パッケージガス デュワー瓶(液体)

注意事項

- 本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されておりますが、これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績は様々なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限りません。）を含んでおります。
- このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございますことをご承知おきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。

